

垂水市記者発表（令和3年2月9日）

**【シトラスリボンプロジェクト】
新型コロナウイルス感染者等への差別・偏見を
なくすため、垂水市で支援活動を展開します。**

垂水市内において、昨年末から新型コロナウイルスの感染が確認されはじめ、また、今年に入ってコスモス苑において集団感染が発生するなどしたことから、感染者、医療・介護従事者やそのご家族等に対し、偏見や差別が一部見受けられるようになりました。そのことから、全国に活動が広がっている新型コロナウイルス感染症により感染者やその家族、医療従事者等が差別を受けたり、偏見を持たれることがない社会を目指す活動「シトラスリボンプロジェクト」に垂水市は賛同し、支援活動を展開します。

今回、その活動の一つとして市内の公共施設、福祉施設、医療機関等において、シトラスリボンの着用を広めることで、感染から回復された方が、地域に温かく受け入れられるまちづくりに取り組めます。

このことについて、県民・市民へお知らせするためにも、貴報道機関での取材をお願いいたします。

■資料 本紙を含む5枚

■取材対応日時

令和3年2月16日（火）10時30分～11時30分

※取材をされる場合は、10時までに養護老人ホーム垂水華厳園正面玄関前にお越しください。撮影場所までご案内いたします。

■場所

- ・ 垂水市福祉事業協会 養護老人ホーム垂水華厳園（垂水市錦江町 1-226）
- ・ Aコープ鹿児島たるみず店（垂水市錦江町 1-119）

■取材当日

「シトラスリボンプロジェクト」の趣旨に賛同いただいた垂水市内の医療・介護等関係者の中で、代表して養護老人ホーム垂水華厳園において、プロジェクト賛同事業所に活動の証として「パネル」「シトラスリボン」を進呈する様子を報道陣に公開します。撮影後は、市長、華厳園代表者による取材対応を行う予定です。

また、進呈式終了後は、約380m先にありますAコープ鹿児島たるみず店にて市民へシトラスリボンを配布する様子を報道陣に公開します。

シトラスリボンプロジェクトの概要

■目的

シトラスリボンプロジェクトは、新型コロナウイルス感染者等や医療従事者等への差別や偏見を防ぐため、愛媛県から全国に拡大している取組であり、柑橘系の色をしたリボンを身に着けるなどの方法によって、偏見や差別を防ぎます。

全国で広まるこの運動に、日頃から医療・介護・住まいの連携に取り組んでいる垂水市地域包括支援センターが中心となって、支援活動を展開することになりました。

市民、福祉施設、医療機関等にシトラスリボン着用の協力を求め、垂水市のお一人おひとりが、感染者等を思いながらリボンを結び、身に付けて意思表示することで、感染者等が温かく受け入れられる地域づくりを推進します。

■本事業によりお配りするもの（1事業所につき）

- ・シトラスリボン作成セット（見本・材料・リーフレット）
- ・パネル

■対象

垂水市民、市内公共施設、福祉施設、医療機関等において幅広く呼び掛け

■配布方法

- ・福祉施設及び医療機関には直接配布
- ・市役所等において、市民向けに設置

【問い合わせ先】

垂水市保健課 地域包括ケア係

電話 0994-32-5111 平日 8:30～17:15

担当 岩下、永山